

わかやまスマート農業実践塾(ドローン)を開催！

有田振興局 農業水産振興課

スマート農業技術の現場導入を加速化するため、県下の各振興局でわかやまスマート農業実践塾(果樹コース)を開催しています。

有田振興局管内では、8月4日(火)、JAありだAQ中央選果場とその隣接みかん園において、農薬散布用・空撮用ドローンの農業実践塾を開催しました。

管内カンキツ生産者12名が、ドローン操作に係る座学(法令関係、操作方法)と農薬散布用・空撮用ドローンの実演とともに空撮用ドローンの操作体験研修を受講しました。

農薬散布用ドローン利用に当たっては、使用登録薬剤が少ないものの、夏期の防除作業には有効であることが認識されました。しかし、飛行、散布をするためには園地、樹体の三次元データの準備が必要であること、散布時間や薬液量は散布方法(樹上での旋回量)等で異なり最適解を果樹試験場と検討中であるなど課題もあげられました。

空撮用ドローンは、実演とともに操作体験ができ、ドローンを身近に感じてもらえることができました。

次回は、8月21日(金)に県果樹試験場において、リモコン式草刈り機、アシストスーツの操作講習会を開催予定です。



AQ中央選果場での座学



空撮用ドローンの操作体験研修